

～八ヶ岳歩こう会創立20周年記念～
甲州街道ウォーク

コースマップ

第12回・台ヶ原宿～鳴木宿
2019年6月12日(水)

【甲州街道古道】
尾白川左岸の甲州街道と原路の分岐点に台ヶ原宿の道標がある。この道標の前を尾白川に沿って進むと甲州街道古道となる。
【合ヶ原宿】
甲州街道の中で最も当時の雰囲気を残している宿場、昭和61年(1986)、「日本の道100選」に選定された。旧道の両側に古い家並みが続いており、造り酒屋、和菓子屋、旅籠などがあり、下諏訪から甲州街道へ入った一行が宿泊するのが田中神社の拝殿だったとされている。

【教来石宿】
武田の武将 馬場美濃守信房の領地であったと伝わる、甲州最後の宿。来福寺墓所内に巨石の石祠「教来石」がある。日本武尊が酒折宮にいた頃この地に来てこの石の上で休んだので、村人が「経て來石」と呼んで村名としたが経を教と書き誤ったことから今の名になつたと伝えられる。
【鳴木宿】
この宿は幅広い一直線の道路の東西に舟形を設け、生活用水などの水路は両側の家の裏を通し、各家の土間はすべて甲州街道や水路はよく残っている。いろいろなどに特徴がある。いまも舟形や水路はよく残っている。

- ・距離 約21km
- ・解説 信濃境駅 16時30分頃
- ・担当者 大嶋俊壽
- ・進藤律子 吉田三男
- ・風路周平 飯野健彦

